

2020年11月25日(水曜日)

2247号(毎月5、15、25日発行)(大阪版)

1950年12月16日第三種郵便物認可  
1部140円 月額400円(郵送料込月額120円)

# 平和新聞

発行 日本平和委員会  
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会  
〒543-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号  
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837  
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

住民投票

## 大阪都構想阻止、大快挙

勝利!

11月1日実施された「住民投票」で、大阪市を廃止し4つの特別区に分割する「都構想」が反対69万2996票、賛成67万5829票で否決され、大阪市の存続が決まりました。

大阪平和委員会は「大阪市をよくする会」に結集して「都構想」否決・大阪市存続に向け大奮闘しました。

7月27日に他の平和友好団体に呼びかけ、住民投票勝利に向け平和友好連絡会の会合を持ったのを皮切りに計4回会合を重ね、次の行動を実施しました。

- ◇8月18日5団体6人で空堀商店街でランチタイム宣伝
- ◇9月4日4団体13人で「協定書」議決!怒りの緊急対話・宣伝行動(於JR桃谷駅前)
- ◇9月22日3団体7人で福島区で「よくする会」のチラシ配布
- ◇10月12日18人(大保連10人含む) 空堀商店街で公示日ランチタイム宣伝
- ◇10月25日午前中11人(奈良県平和委員会4人含む)で近鉄上本町駅宣伝



◇10月26日4団体7人で空堀商店街でランチタイム宣伝

◇11月1日上羽事務局長が、午前8時半から夕刻まで天王寺・大江小学校前で、山本樹青年協議長と溝部光青年学生部委員長が真田山小学校前でスタンディング

### 【市内基礎組織も奮闘】

大阪市内の基礎組織も大奮闘しました。市内には福島、北区、旭区、都島、生野、住之江、天王寺、平野、西淀川、東住吉の10区に基礎組織が存在していますが、うち7区で反対票が賛成票を上回りました。

### 千坂事務局長祝辞

11月2日千坂純日本平和委員会事務局長から住民投票勝利へのお祝いのメールが届きました。—大阪平和委員会のみなさん、大阪都構想阻止、大快挙ですね!

最近の市民運動の大快挙です。吉村効果で公明党を取り込んで、このチャンスとやってきた維新の思い上がった迷惑を、見事に打ち砕きましたよね。求心力の低下は避けられないですね。しかも、これを通じて菅と関係を強め、自公維の改憲ラインをつくろうという流れにも打撃を与えた。さらに、それを当初の劣勢を跳ね返して、文字通り草の根運動でひっくり返した。その中軸に自覚的な市民運動と日本共

### 常任理事会祝勝会に

産党をはじめとする立憲野党のみなさんの奮闘が存在したこと、何重にも勇気を与えるすごい成果です。お疲れ様でした!大阪のみなさん、ありがとうございます。—

11月4日大阪平和委員会は26人の出席で11月常任理事会を開催。全員発言し、はからずも住民投票の祝勝会となりました。

西晃会長が冒頭と最後の挨拶で「今回の住民投票では路地裏と草の根の宣伝対話、党派を超えた市民のつながりがいろいろな人に元気を与えた。憲法97条(基本的人権の本質)に『この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であって、これらの権利は、過去幾多の試練に堪え、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたものである』と謳っているが、今回の勝利こそ幾多の試練に堪えたもの、不断の努力により勝ち取ったものだ」と述べました。

### 今度潰すのは維新

—溝部光青年学生部委員長手記

住民投票をやると聞いたとき思ったのが「また大阪市を文字通りぶち壊すのか!」ということ。5年前、ラストチャンスだとあれだけ言っていた癖に: COVID-19で大変なこの時期に、対策そっちのけで大阪市廃止に固執するのも異様だった。外国籍の住民を排除したのも許せなかった。10月下旬までは多忙で大阪市内の運動に関わることができなかったが、以降は連日街頭に立った。維新の妨害があったり、公明党支持者からの激励があったり、色々なことがあった。1日の夜、谷6近くの事務所で開票速報を見守った。反対多数確実が出た時、皆で泣いた。

大阪市廃止が阻止されて本当に良かった。ただし闘いはこれで終わりではない。この住民投票は維新政治の下で行われた。バスを潰し、学校を潰し、病院を潰してきたのが維新。今度は我々が維新を潰さなければならぬ。

### 11月沖縄連帯行動

大阪平和委員会は「3密」に気をつけながら11月16日正午から1時間にわたり近鉄上本町駅前2カ月ぶりに沖縄連帯行動を実施しました。

上羽事務局長はマイクを通して「菅政権は日本学術会議への



不当な政治介入をやめ、任命拒否を撤回せよ」菅政権は沖縄県民の意志を踏みにじり、2兆5500億円(沖縄県試算)をかけて米軍のために辺野古新基地をつくらうとしているが、そのお金はコロナ禍のもとで危機に陥っている医療機関の支援に回すべきだ」と訴えました。

つい最近沖縄入りし辺野古新基地建設現場を「平和丸」に乗って視察してきたうたごえ協議会の仲間たちが「沖縄を返せ」などの歌をうたい、勢いのある宣伝行動となり、「辺野古新基地建設中止と普天間基地撤去を求める署名」が60筆寄せられました。

### 【コロナ禍の中お薦めの図書】

「たちどまって考える」山崎マリ 著 中公新書ラクレ  
コロナ禍のロックダウンでイタリアに戻れない著者は、黒沢明「生きる」や安部公房「舟屋」など名作の読み直し、鑑賞の機会にしている。  
「私たちはどんな世界を生きているか」西谷修 著 講談社現代新書  
新自由主義の看板政策はprivatization。著者は「民営化」でなく「私物化」と和訳する。この訳の方があらゆるものを私物化する新自由主義の本質をとらえている。



### 紅葉下の柿狩り

激しくたたかわれた住民投票の余韻も冷めやらぬ11月8日、山の辺の道・柳本の上羽さん(大阪平和委員会事務局長)の柿山へ4基礎組織(北区、西淀川区、東住吉区、天王寺区)と大阪平和のメンバー18名で行ってきました。紅葉もすすんだ秋晴れにめぐまれ、とても気持ちの良い日で、話題はもっぱら住民投票のことでした。



柿山に行くまでに黒塚古墳と崇神天皇陵を見学し、歩くこと20分で柿山へ。4人一組で脚立に上がって柿を次々と収穫していききました。お腹もすいたところで、自然食野菜豊富なサンチエリーのお弁当をいただき、自己紹介しながら交流しました。「住民投票で勝利できたこと、今でも信じられない」「市民一人一人の『大阪市を守りたい』という熱い思いが行動となり、市民の勝利だ」「多くの人が支援に来てくれて、すごく、励まされた」「今まで投票に行つたことのない人が投票し、小学生が、必死で母親を投票場へ引つ張っていた」「在日の方は選挙権が

ないけど、何か行動したいと知人に電話をかけてくれた」「みんなで力を合わせれば信じられないことができるのだと、確信した」など喜びの声が続きました。その中で、平和委員会の役割がより明確になった住民投票、これからも、学習と行動をすすめ、仲間増やし頑張ろうと。お弁当にも感激の声が。柿狩りで、この間の疲れもふつとんで、素敵な1日となりました。

(吉田一江事務局次長記)

### 核兵器廃絶 広島で決意

―上野とき子都島会長の手記―

11月12日から夫の故郷・広島旅行をしています。原爆資料館がリニューアルされ原爆の悲惨さが更に迫ってきます。元安橋タモトのカフェで義母の兄が郵便局長だったが職員すべてが原爆投下で即死、その殉職の碑が見つかりました。288名即死。また、いとこは西宮から疎開し、広島二中で勉強していましたが即死。その慰霊碑も見つけました。姉は広島市女、679人が建物疎開中に直撃され全滅。骨一つありません。犠牲者は子どもたちも多く痛ましい。核廃絶運動で日本政府に迫りたい。



### 日本平和大会視聴

日本平和大会(オンライン形式)が11月21日開催され大阪では平和委員会事務所、職場、地域計12カ所で視聴会が持たれました。

事務所では西晃会長など11人が視聴しました。以下は西晃会長と東住吉・長谷川さんの感想文です。

西晃会長―みなさま、本日はお疲れ様でございました。真に平和であることの意味を改めて考える大会でしたね!

―決して歩みを止めることなく人間の尊敬を大切に仲間を信じて、歴史の進歩を信じて共に進んで参りましょう。今後とも宜しくお願い申し上げます。

長谷川孝子さん(東住吉)―平和大会オンラインに3000人参加。感動の内容でした。安田菜津紀さん・中野晃一さんのお話解りやすい言葉で伝える力を学びました。諦めず、声をあげ続ける全国の草の根からの報告、平和委員会の幅の広さに感銘。視聴できた事に感謝します。



### 敵基地攻撃能力って何

八尾平和委員会は10月17日午後河内へいわ館で15人の参加で2時間にわたり「敵基地攻撃能力」保有問題について学習しました。

講師は上羽事務局長。テキストは岩波「世界」10月号に掲載されたジャーナリストの半田滋氏の寄稿文「イチからわかる敵基地Q&Aを裏表1枚にまとめたいもの」。

奥村八尾平和委員会事務局長がQの部分を読み上げ、それに対し上羽事務局長がAの部分を読み上げる形式:

Q1 自民党は8月「相手領域内でも弾道ミサイルなどを阻止する能力の保有を含めて、抑止力を安倍政権下で向上させるための新たな取り組みが必要」と提言しました。この提言で求めたのは、敵基地攻撃能力の保有とは別のものですか。

A 同じです。首相官邸の主導で、年末には「国家安全保障戦略」を改訂し、「防衛計画の大綱」「中期防衛力整備計画」も改訂し、閣議決定します。国家安全保障戦略には、敵基地攻撃を含むミサイル防衛、ポスト・コロナ、経済安全保障の3点が新たに盛り込まれる予定です。安倍政権は、2015年に安全保障関連法により集団的自衛権の行使を一部解禁し、さらに戦闘地域における他国軍の支援も可能にしました。今度は敵基地攻撃能力の保有により、わが国が単独で

も他国を攻撃できる能力を持つこととなります。

上羽事務局長はこのやり方でQ2からQ10に答えるとともに、「中口の『核ミサイル』はこの間極超音速兵器の方向に変貌をとげ、現存の弾道ミサイル防衛システムに頼る限り、極超音速兵器を阻止できる、どのような迎撃方法もない」「どんなに強靱で高性能な兵器で武装しようとも、それらはウイルスに対しては無力である」(池内了さんの言葉)と述べ、「平和憲法を守り、軍事費を削ってコロナ対策と暮らしに回せ」の運動を強化しようともめました。

学習会の後、参加者全員が自己紹介と近況報告をしました。11月7日にも東大阪平和委員会が上羽事務局長を講師にして同じ学習会を10名の参加で開きました。

### 【12月の行事案内】

- 5日(土) 革新懇「講演と文化のつどい」 14:15 阿倍野区民センター
- 9日(水) 6・9行動 12:00 上本町駅前
- 10日(木) 西淀川総会 18:00 区民ホール
- 12日(土) 八尾総会 14:00 河内へいわ館
- 13日(日) 「敵基地攻撃・大軍拡」に反対するつどい 13:00~ グリーン会館大ホール
- 15日(火) 沖縄連帯行動 12:00 近鉄上本町駅前
- 20日(日) 学術会議任命拒否に反対するつどい 13:30~ 大阪平和委員会事務所
- 22日(火) 正月もち搬入・届
- 23日(水) 安保23行動 12:00 淀屋橋
- 25日(金) 憲法会議幹事会 18:00